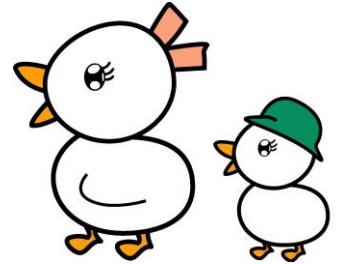


ikekids コミュニケーション

病院理念：患者様に、心あたたかな医療を提供する。
患者様に、質の高い最善の医療を提供する。

患者様の権利と責務

- 1) 平等で質の高い最善の医療を受ける権利
- 2) 患者様の安全が確保されている権利
- 3) 患者様の医療について情報が得られる権利
- 4) 患者様が治療など自らの意思で選択決定する権利
- 5) 患者様のプライバシーおよび尊厳が保たれる権利
- 6) QOL（生活の質）や生活背景に配慮された医療を受ける権利
- 7) セカンドオピニオンを求める権利
- 8) 病院規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務



こどもの血液の病気（1）

血液は骨の骨髓という場所で作られます。骨髓で作られた血液は血管の中に入り、全身をまわります。血液の成分には、①細菌やウイルスなどの感染を防御したり、種々の免疫の働きをつかさどる白血球と、②全身に酸素を運ぶ赤血球、③そして出血をおさえる血小板というものがあります。

それぞれの成分（血球）は寿命が来ると処理されて消えてゆきますが、骨髓では一定のペースで造られますので、健康な場合その数は一定を維持しています。

しかし、それらの血球の数や中身に異常が起ると、病気が起こってしまいます。

① 赤血球系の病気

最もよくみられるものに貧血があります。全身に酸素を運ぶ赤血球や血色素が不足し、顔面蒼白、動悸、息切れ、倦怠感、頭重感、めまいといった症状がでます。貧血のなかで最も多いのが鉄分不足による鉄欠乏性貧血です。これは思春期の女性や妊婦によく起こりますが、こどもでも、どんどん成長して身体が大きくなる乳幼児や、盛んにスポーツをする少年期にもよく経験します。原因は乳児期では、お母さんからもらった鉄の貯蔵が生後20週くらいにはなくなってきますので、鉄分を摂らなくてはなりません。母乳やミルクは鉄の含量が少なかったり、吸収が悪かったりで十分な鉄の補充が出来なくなるからです。丁度5カ月頃から離乳食が始まりますが、これが鉄の補充に重要といわれ、鉄分が不足すると多動傾向やイライラする大人になるなど、社会性の障害も起こると言われています。通常の食事では鉄分は十分補えますので、偏食をしないことが大切です。



② 白血球系の病気

白血球は感染症や免疫系に大事な役割をします。その数や働きに異常が起こると重度の感染症や免疫異常につながり、場合によっては死に至ることもあります。白血球が癌化したものが白血病ですが、これはこどもの悪性腫瘍で最も多い病気です。こどもにはリンパ性白血病が最も多いタイプです。白血球が正常な働きをせずに、無統制に増加し発熱、貧血、出血などの症状を呈します。

私が医者になる頃は、ほとんどの白血病の患者さんは助かりませんでした。それから昭和50年代後半になると長期生存する患者さんが徐々に出てきて、今では約8割のこどもの白血病は治るようになってきました。これほど治療が進んで生存率が向上した病気はないと思われま。

しかし中には治りの悪いタイプもわかってきて、リスクのあるタイプには骨髓移植をしなければならないこともあります。

以上2つの血液の病気について説明しましたが、これ以外にもいろいろな血液の病気があり、早めに治療しないと大変なことになるものもあります。その他の血液の病気についても今後ご説明します。

池田病院 川上 清

（日本小児科学会専門医、日本血液学会認定血液専門医、日本小児血液・がん学会指導医）

予防接種のおはなし



夜間、「子どもが熱でぐったりしているのですが…」という相談があったとき、決して「大丈夫ですよ。解熱剤で様子を見て明日の朝受診して下さい。」といったらいけないと教わりました。それは、小児細菌性髄膜炎という1日で死に至ることもある病気の可能性があるからです。

細菌性髄膜炎は日本で年間約1,000人が発症、約50人が亡くなる病気です。鹿児島市では、2008年以前、毎年10人前後の小児が発症していました。そこで全国に先駆けて2008年度からその原因菌である二つ、ヒブ（インフルエンザ菌）と肺炎球菌のワクチンが公費で始まりました。2013年度の小児細菌性髄膜炎の発症は8件、2014年度は3件。そのうち、インフルエンザ菌による細菌性髄膜炎の発症は0件に抑えられています。

2014年10月から水痘ワクチンが公費で2回接種できるようになりました。水痘は子どものころにみんながかかる病気というイメージがありますが、実は毎年約20人が亡くなり、約4,000人が重症化し入院している怖い病気なのです。発疹がでる1～2日前から感染力がありますので、ワクチン以外には防ぎようがないのです。ワクチンの有効率については多くの報告がありますが、1回接種で約80～90%だったものが、2回接種で100%に近づくといわれています。

インフルエンザの予防接種については「今年は効かなかった。」などの話を聞くことがありますが、インフルエンザの予防接種はそもそもかからなくするものではなく、発症しても軽症ですむようにするためのものです。日本における小の急性脳症の病因は、1位がインフルエンザ、2位が突発性発疹、3位はロタウイルスです。1990年以前はインフルエンザの学童集団予防接種が行われていました。それが中止になると1990年代にはインフルエンザの死亡率があがりました。

2012年から2013年、風疹が流行しましたが、かかった8割以上が成人男性でした。風疹は妊娠20週ころまでの妊婦さんが感染すると胎児の目、耳、心臓に障がいを残すことがあります。現在はMRワクチン（麻疹・風疹）を1歳と小学校入学前に2回接種するようになっています。予防接種制度の変遷で昭和54年4月2日～62年10月1日生まれの男性は制度的には予防接種を受けていません。もし、風疹の抗体があってワクチンをうったとしても問題ありません。予防接種をお勧めします。

それから、ポリオは副反応が問題になり生ワクチンから不活化ワクチンになりました。不活化ワクチンは死んだウイルスを接種するので、副反応が少ない代わりに有効な期間が短く、追加接種まで受けないと効果は半減します。追加接種まできちんと受けましょう。

副反応のないワクチンや薬はありません。が、ワクチンには多くの命を救ってきた歴史があります。

新年度、環境が変わる方も多いことでしょう。入園や入学を機会に予防接種は順調に進んでいるか見直してみたいかがでしょうか。

チックタック童夢館 看護師 中園 みどり

育児サロンのご案内

5月「食事について」

講師：田中 辰子先生
日時：5月23日（土）
14:30～16:00
場所：池田病院 第2別館2階
定員：12組
参加費無料

6月「赤ちゃんのお口の発達ケア」

講師：石神 信子先生
日時：6月20日（土）
14:00～16:00
場所：池田病院 第2別館2階
定員：12組
参加費無料

※託児有ります
※要予約です。

★詳しくはチックタック童夢館までお尋ね下さい。

★社会医療法人 童仁会 池田病院★
住所 西田1丁目4-1 ☎252-8333

★診療時間★

平日診察時間 朝 9:00～夜 9:00
日曜日診察時間 朝 9:00～昼 1:00

※受付時間は、診療終了30分前までです。

★予防接種と乳幼児健診★

予防接種と乳幼児健診は、月・火・水・木・金曜日です。

<乳幼児健診> 10:00
11:00

<予防接種> 13:00
14:00
15:00



※乳幼児健診の時間帯に予防接種も一緒に受けられます！
接種忘れはありませんか？
※予防接種・乳幼児健診・栄養相談は予約制です。

★チックタック童夢館 ☎255-3737
質問・ご相談等ありましたら、受付または、お電話にてお尋ねください。

★週間担当医・チックタック童夢館の予約状況が左記のQRコードからご覧になれます。



QJ00542/ISO9001:2008